

港湾物流戦略室の設置について

世界的な景気の停滞、人口減少による国内産業の低迷、慢性的な円高等による企業の海外シフト等「産業の空洞化」がさらに顕著になっており、港湾物流を巡る環境は非常に厳しくなっています。

このような事態に対応するためには、国に任せることなく、日港協自身が、主要港と地方港のあり方、港湾物流のより良い方策等、地域の産業と一体となった活性化を検討していく必要があります、このため、「調査企画室」を発展的に解消し、機能を強化した上で「港湾物流戦略室」に衣替えをすることになりました。

具体的には、現在の「調査企画室」メンバーに港湾物流の実務に通じた人達を加え、港湾物流の実態に即した対策を講じて行きたいと考えています。